

# 市民との意見交換会・報告書（河東地区）

開催地区：河東地区	開催日時：令和4年5月11日（水）	18時00分～19時40分
担当班：第1班（出席議員） 譲矢 隆 石田 典男、原田 俊広、吉田 恵三、内海 基		
開催場所：河東農村環境改善センター		
参加人数：男性 7名、女性 0名、合計 7名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）		
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など		
1. 意見交換の総括		
(1) 議会報告、市政全般についての総括		
河東地区においては、米価下落等に伴う農家への支援のあり方や會津藩校日新館の活用による観光振興をはじめ、地区内市道の道路整備、広田保育所と河東第三幼稚園の統合の進捗状況など子育て関連予算に関する事、スマートシティの取組を分かりやすく市民に説明すべきなどの意見が出された。		
河東地区は、横堀地区や高塚地区等においては住宅地が広がり人口も減少していないものの、その周辺の農村部において、農家経営が厳しさを増しており、農業の衰退が地域の衰退につながる側面もあることから、将来に大きな不安を抱えている。今後の農業振興策を十分に検討する必要があると思われる。		

## ○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>令和4年度における一般会計予算のうち、未来を担う子どもたちに関連する教育予算が削減されているのではないかと。子どもの育成に関する予算の削減は、いかがなものか。</p> <p>令和4年度の一般会計予算における自主財源の占める割合は37.7%であるが、令和4年度の同自主財源の割合はどの程度か。</p>	<p>令和4年度における教育予算と、令和3年度の同予算との比較においては、令和3年度において行仁小学校建設工事費やGIGAスクール構想における小中学校児童生徒へのタブレットの配布などに取り組んだが、それらが一定程度終了したため、それらの予算が減少したことが、主な理由である。</p> <p>令和3年度における当初予算における一般会計の自主財源割合は38.5%であり、令和4年度は若干低下したところである。</p>	○	①		財政
<p>市議会ホームページが昨年10月までは議会の結果報告などの内容が詳細に示されていたが、それ以降、例えば3月臨時会などの報告が項目しか掲載されていない。</p>	<p>今スマートフォンで確認したが、それらの詳細も掲載されている。</p> <p>拝見された時点と更新時にタイムラグが生じているかもしれないが、今後ともホームページの充実に取り組んでいく。</p>	●	①		見える化
<p>市が掲げるスマートシティやスーパーシティ構想等については、市民にとっては分かりづらい内容である。</p> <p>もっと分かりやすく市民に対し説明をするべきである。</p>	<p>ごもっともなご意見であり、これまで私たち議会に対しても同様な意見をいただいている。市民が朝起きてから就寝するまでの日常生活において、ICT技術がどのように関わってきて、どのように日常生活が変わるのかなど、市民目線で分かりやすい説明を行う必要があると考えている。</p> <p>市はスーパーシティ構想に対する国指定からは漏れてしまったが、新たに岸田内閣が進めるデジタル田園都市国家構想に対し実施計画を提出し、国からの交付金を受けて進めていくという説明を受けたところである。</p> <p>現在議会においてもスーパーシティ構想に関する調査会を設置し、研修を重ねながら市政に資するよう取り組んでいるところである。</p>	○	①		まちづくり

○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>市政を推進していく上において、市の主体性が感じられない。国や県の指導に沿ってばかりではないのか。スマートシティやスーパーシティ構想なども高齢者に分かりやすく説明をすべきであるし、そうした取組も遅い。このコロナ渦の中、市独自のカラーを出して取り組んでいていただきたい。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		まちづくり
<p>市議会議員にタブレットが配布される予算が計上されているようであるが、政務活動費等で購入すべきではないのか。                      70歳以上の方の医療費自己負担割合が引き上げられ、年金保険料も同様である。タブレットは自身で購入していただき、予算は有効に活用すべきでないか。</p>	<p>政務活動費は、予算に対し決算額が下回った場合は、残金を返金している。                      これまで20年以上の間に、費用弁償は廃止され、政務活動費も1人当たり月額10万円から8万円、5万円と削減し、現在は35,000円である。                      タブレットは、今後の議会活動において不可欠であるという考えのもと予算を計上したところである。                      先進地視察なども限定的に行ってきた経過にあり、広報紙などの印刷配布経費などを考えると、コロナ渦でなければ政務活動費も十分ではない現実もある。</p>	●	①		議員活動

○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>スマートシティやスーパーシティも良いが、市政に市長の心が通っていない。心が冷たいのではないか。</p> <p>昨年の米価下落等を要因とした農業所得の落ち込みにより、農家経営は非常に厳しい状況にある。</p> <p>このままでは農業の未来はなく、離農が進み、耕作放棄地も増えて土地が荒廃していく。</p> <p>ICTでは出来ない仕事は沢山ある。農業にICTを活用しても農作業は人間がやるのである。このままでは汗をかいて働く人がいなくなる。高齢者の負担も増大して大変である。そうした市政で良いのか。市長の考えは甘いのではないか。</p> <p>農家に対する市の支援等はどうなっているのか。</p>	<p>もっともなご意見であると考えます。</p> <p>昨年の米価下落等を踏まえ、市では10a当たり2,600円を助成したが、その助成金の算定根拠が、加入者が少ない収入保険に加入している農家の損失額等を根拠としており、現実からかけ離れているものとなっていたため、市議会として実態に即した支援策を講じるよう市に対し要望的意見を提出したところである。</p> <p>また市は令和4年度において、新たに収入保険に加入する農家の保険料のうち1/2を補助する制度を創設した。飼料用米へ転換する農家を支援する予算も確保されている。</p> <p>今後国県の動向により補正予算を計上する可能性もあり、注視していく。</p>	○	①		農業
<p>高塚地区においては、防犯灯のLED化を進めており電気料金も安価となってきたので、市の助成制度は有効であり、ありがたい。</p> <p>またこの間、1戸建が3棟、アパート1棟新たに建設され人口が16名増えた。</p> <p>当地区内に平屋の市営住宅があり現在、実質4世帯が住んでいる。近くに會津藩校日新館もあり、観光地でもあり、今後この市営住宅の建てかえ計画はあるのか。是非当地区内に市営住宅を建設して人口増につなげていきたい。</p>	<p>市は、高塚地区に立地している平屋の市営住宅については、建てかえ計画があり、立地場所については、広田地区の旧大熊町の仮設住宅跡地に新たに建設する計画である。現在城前団地の建設が進められており、材木町団地などの建てかえもあることから、もう少し先になる予定である。</p> <p>そうなれば現在の平屋の市営住宅は、その用途が廃止される見込みである。</p>	○	①		市営住宅
<p>旧大熊町の仮設住宅跡地に建設するという事か。市営住宅団地の建設用地が確保されているのであれば早急に進めるべきではないのか。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		市営住宅

## ○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
市営住宅において、水道管が12mmと18mmのところがあり、定額料金が年間18,000円も多くなっている世帯がある。こうした不公平を早く是正すべきである。	後日回答する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P8に記載)	市営住宅
河東学園においては、学校だよりを校長自らが公民館などに配布して地域住民に学校の様子を知ってもらおうと努力している。 地域住民に学校の様子を周知する取組は重要であることから地区の回覧板制度などを活用して周知を図るべきでないか。 これまでも区長などの負担が大きくなること、市の予算が確保されないなどの課題があると聞いている。	ご意見として伺う。	○	②		学校運営
八田地区は合併した以降、約300世帯が240世帯までに減少し、人口も減少している。4人家族世帯が3人家族世帯に移行してきた。人口減少対策を講じていくべきである。	人口減少を抑制するためには、雇用の場を確保したり、子育て環境を整備したりなど、多岐にわたり取り組む必要がある。議会においても研究を重ねながら取り組んでいく。	○	①		行政
市の担当者から八田地区の行政区の範囲を確認するよう調査依頼があった。区長となってから行政区が確定していないものなのかと考えた。	ご意見として伺う。	○	②		行政

## ○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>横堀地区は、人口が微増している。旧河東町役場跡地にも2棟の新築住宅が建つなどしている。</p> <p>河東地区は、河東学園を中心として教育環境の充実に取り組んであるが、広田保育所や河東第三幼稚園の統合について現在の進捗状況を教えていただきたい。</p>	<p>昨年11月に行われた説明会以降、コロナ禍だったこともあり住民への説明会などは開催されておらず、進めにくい状況にあり、今後具体化されていくようである。</p> <p>統合、民営化が良いのかどうかを含め、子どもたちが安心して通える施設となるよう取り組んでいきたい。</p>	○	①		児童福祉
<p>市も議会も、農業は基幹産業であると口々に言うが、このままでは美田を残すことができない。農家戸数も減少し、耕作地も荒れてしまう。農家だけでは対応ができない。</p> <p>市として、主体的にアイデアを出して汗を流してもらいたい。</p>	<p>ご意見のとおりであると考える。</p>	○	①		農業
<p>農業経営が維持できなくなれば、地域も維持できなくなる。</p> <p>會津藩校日新館は先日民間人へ譲渡され、これまでどおり運営されていくようであるがどうか。</p>	<p>市から會津藩校日新館は、東京都在住の本市の出身である民間人に譲渡したと公表し、その運営もこれまで同様に行っていくというものであった。</p> <p>以前の河東での意見交換会においても、會津藩校日新館は現在の地で運営を維持するよう強い申し入れがあった。今後とも現在の地で運営されるようになる。</p>	○	①		観光
<p>市には、観光客に対するおもてなし運動があるはずである。市民総ぐるみ運動としてもっと取り組んでいくべきである。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		観光

## ○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
旧河東第一、第二小学校や旧河東中学校跡地の利活用を早急に進めるべきである。	跡地利用に関しては、市は、利活用も含め早急に対応していきたい考えであり、旧河東中学校においても行政財産から普通財産に切り替えてから活用していきたいという考えがある。	○	①		行政
また河東学園構想においては、幼稚園などの幼児施設も一体化して建設する計画であったが、現在はそうになっていない。	河東学園構想における整備を進めていた段階において、調整池が必要となり、現在の形状となったものである。	○	①		学校施設
解体に関連してアスベストを駆除できる市内事業者はいくつあるのか。	直接できる事業者は少ないが、ほとんどの事業者は、マネジメントできる。現状では郡山市など他市の業者が行っているようである。	○	①		環境
国ではアスベストの除去を奨励しているため、早急に進めるべきである。	15年ほど前から一定程度進めてきている。ご意見として伺う。	○	②		環境
前回の意見交換会において出された古い消防ホースの乾燥機材の撤去と新たな乾燥塔の設置について、市において設置する考えがないという回答であったが、職を持ち、予防消防に尽力している地域消防団の現状を踏まえれば、設置すべきではないのか。	もっともなご意見である。現在、市ではそうした計画はもっていない。 会津地方広域消防本部職員は定数を満たしているものの、実質的に地域消防団に頼っている現状がある。	○	①		防災・安全
前回の意見交換会において出された自動販売機の新500円硬貨対応についても、市にたばこ税が入ることを考えれば支援すべきである。	ご意見として伺う。	○	②		財政

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
1. 水道管について（P 5）	<p><b>【市民からの要望・質問】</b> 市営住宅において、水道管が12mmと18mmのところがあり、定額料金が年間18,000円も多くなっている世帯がある。こうした不公平を早く是正すべきである。</p> <p><b>【事後処理結果】</b> 公共施設管理課の回答 現在河東地区の市営住宅において13mmと20mmの水道管が使用されている。水道料金等について入居時には説明しているところであるが、河東地区の高塚団地及びトドメキ団地においては、順次20mmから13mmに改修してきており、整備が完了している。葉山団地は、まだ20mmを使用しているため、今後葉山団地についても住民の意見を踏まえ検討していく。</p>	